

令和6年度 事業報告
(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

I. 助成事業

1. 研究助成（公募）

少子高齢社会・人口減少社会における社会福祉に関わる国際的調査研究に対して応募型の助成を行いました。助成対象者は、大学・研究所等の研究教育機関等において、研究・教育活動に従事している方、ならびに大学院修士課程に在籍するか同等以上の資格もしくは能力を有する方。

助成額は一件当たり 100 万円を限度としました。

① 基本テーマ：

『すべての人が生きる自信と生きがいをもてる社会をめざして』

(i) 心と健康

(ii) 社会的包摂に関するソーシャルワーク実践

(iii) これからの福祉の環境づくり

②助成件数及び助成金額

助成件数 22 件

助成金額 1,712 万円

2. 特定活動助成（公募）

少子高齢社会・人口減少社会における社会福祉に関わる市民活動に対して応募型の助成を行いますが、当年度は自然災害の被災者をはじめ現代社会の中で困難な状況にある人等を対象に心のケアのための“傾聴ボランティア”として活動している市民団体を助成する「特定活動助成」として実施しました。助成額は一件当たり 50 万円を限度とし、助成期間は最長 3 年間としました。

①基本テーマ：

『一人ひとりの心に寄り添う“傾聴ボランティア”を応援します』

②助成件数及び助成金額

助成件数 13 件（継続 4 件・新規 9 件）

助成金額 330 万円

Ⅱ. 国際交流と人材の育成事業

1. (第17回) ハワイ・ソーシャルワーク・セミナー

将来の社会福祉を担う専門職をめざす大学院生や大学生を公募選考し、米国ハワイ州に派遣して、伝統のアロハ精神を基盤にしたハワイの福祉をハワイ大学での講義や現地施設の視察、地域住民との交流などを通して学ぶ2週間のセミナーを実施しました。ハワイ大学トンプソン・ソーシャルワーク公衆衛生学部の教員をはじめとする現地の講師陣による講義、ディスカッションや社会福祉機関の見学等を通して多民族社会であるハワイのソーシャルワークを学びました。

①日程：

令和7年2月16日(日)～3月2日(日)15日間

②参加者：

20人

③参加費：

金銭の受け入れはせず、参加者がハワイまでの往復航空券を自己負担で手配することで参加費とした。

④実施主体：

主催：公益財団法人ユニバーサル財団

後援：一般社団法人日本社会福祉学会

一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟

公益社団法人日本社会福祉士会

特定非営利活動法人日本ソーシャルワーカー協会

2. 日韓こころの交流プログラム

少子高齢化の進捗が著しい日本及び韓国の福祉現場で働く若手専門職と専門職をめざす大学院生を両国で公募し、10人程度を選考して、両国の社会福祉機関において先進的な実践を学ぶ約1週間の研修セミナーを実施しています。

公募は2年に1度行い、選考された者は2年にわたり「専門職育成・国際交流セミナー(研修セミナー)」に参加するものとします。

当年度は、公募により日韓両国から合計10名を選出し、京都・大阪・兵庫近郊の福祉施設を視察するセミナーを開催しました。

①企画名及び日程：

第12回専門職育成・国際交流セミナー

令和6年11月26日（火）～12月1日（日）6日間

②参加者：

日韓の大学院生・若手ソーシャルワーカー10名（日本5名、韓国5名）

③参加費：

無料

④実施主体：

主催：公益財団法人ユニバーサル財団

後援：一般社団法人日本社会福祉学会

一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟

公益社団法人日本社会福祉士会

特定非営利活動法人日本ソーシャルワーカー協会

Ⅲ. ボランティアの国際交流

1. 心のケア・フォーラム（ボランティア・ミシガン研修）

心のケアに取り組むボランティアを公募選考し、米国ミシガン大学に派遣して、1週間の研修セミナーを実施しています。

当年度は、国内において、心のケアに関わるフォーラムを開催しました。心のケアの専門家を招請して、オンラインで2回（9月と1月）実施しました。

（第10回）心のケア・フォーラム

- ①テーマ：「高齢者の心に寄り添うために」
- ②日 程：令和6年9月7日（土）10:00～12:00
- ③形 式：オンライン（Zoom）
- ④参加者：138人
- ⑤参加費：無料

（第11回）心のケア・フォーラム

- ①テーマ：「心の病を抱えている人に寄り添うために」
- ②日 程：令和7年1月19日（日）13:00～15:00
- ③形 式：オンライン（Zoom）
- ④参加者：183人
- ⑤参加費：無料

IV. ボランティアの普及啓発事業

1. ユニバーサルボランティア神戸

兵庫県神戸市を拠点に、シニア年代（高齢者及びこれから高齢期を迎える方）に、主に高齢者を対象に心のケアのための傾聴ボランティアとして近畿地区で活動していただきます。

個人宅を訪問して心のケアにあたる「友愛訪問」をはじめ、地域高齢者の閉じこもり予防のためのサロン茶話会を実施して、精神的な自立を見守ります。状況に応じて電話や手紙等も活用します。活動にあたっては専門家による研修を重ねて、その質の向上に努めます。

当年度は感染症対策に留意して、友愛訪問、電話による傾聴、絵手紙の送付の活動を実施しました。

2. ユニバーサルボランティア東京

東京都立川市を拠点に、シニア年代（高齢者及びこれから高齢期を迎える方）に、主に高齢者を対象に心のケアのための傾聴ボランティアとして活動していただきます。

地元行政や地域包括支援センターと連携し、個人宅を訪問して心のケアにあたる「友愛訪問」をはじめ、施設等の高齢者の精神的な自立を見守る活動を行います。状況に応じて電話や手紙等も活用します。活動にあたっては専門家による研修を重ねて、その質の向上に努めます。

当年度は感染症対策に留意して、友愛訪問、電話による傾聴、絵手紙の送付の活動を実施しました。

令和6年度正味財産増減計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：円)

	当年度	前年度	増減額
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	4,135,551	2,535,114	1,600,437
基本財産運用益	2,691,235	2,471,007	220,228
基本財産運用益振替額	1,444,316	64,107	1,380,209
受取寄附金	122,246,980	80,804,800	41,442,180
受取寄附金	122,246,980	80,804,800	41,442,180
雑収益	3,424,288	5,471,328	△ 2,047,040
経常収益計	129,806,819	88,811,242	40,995,577
(2) 経常費用			
① 事業費			
i 助成事業			
公募助成			
公募研究助成	17,120,000	15,810,000	1,310,000
公募特定活動助成	3,300,000	3,680,000	△ 380,000
給与手当	8,074,448	6,670,130	1,404,318
福利厚生費	1,286,555	1,084,930	201,625
賃借料	4,272,034	6,320,224	△ 2,048,190
会議費	0	7,700	△ 7,700
交際費	88,746	135,038	△ 46,292
旅費交通費	0	11,704	△ 11,704
通信運搬費	675,587	726,644	△ 51,057
消耗品費	258,031	486,104	△ 228,073
減価償却費	52,557	87,689	△ 35,132
印刷製本費	563,507	696,781	△ 133,274
諸謝金	2,201,482	2,234,896	△ 33,414
雑費	13,600	13,200	400
公募助成計	37,906,547	37,965,040	△ 58,493
助成事業計	37,906,547	37,965,040	△ 58,493
ii 国際交流事業			
ハイ・ソーシャルワーク・セミナー			
役員報酬	256,151	44,548	211,603
給与手当	4,037,224	3,335,065	702,159
福利厚生費	643,278	542,465	100,813
賃借料	4,573,869	1,431,541	3,142,328
会議費	4,434,097	1,502,173	2,931,924
交際費	22,639	30,802	△ 8,163
旅費交通費	15,698,994	3,067,192	12,631,802
通信運搬費	751,837	162,531	589,306
消耗品費	957,334	122,455	834,879
減価償却費	56,270	19,760	36,510
印刷製本費	289,545	51,216	238,329
諸謝金	3,521,660	382,709	3,138,951
ハイ・ソーシャルワーク・セミナー計	35,242,898	10,692,457	24,550,441
日韓こころの交流プログラム			
給与手当	4,037,224	3,335,065	702,159
福利厚生費	643,278	542,465	100,813
賃借料	1,286,231	1,130,741	155,490
会議費	1,376,640	929,557	447,083

	当年度	前年度	増減額
交際費	16,108	77,490	△ 61,382
旅費交通費	3,297,673	1,775,242	1,522,431
通信運搬費	221,555	170,559	50,996
消耗品費	92,173	86,968	5,205
減価償却費	15,824	15,688	136
印刷製本費	134,027	40,662	93,365
諸謝金	2,154,311	1,177,913	976,398
日韓こころの交流プログラム計	13,275,044	9,282,350	3,992,694
国際交流事業計	48,517,942	19,974,807	28,543,135
iii ボランティア			
ボランティア・ミガシ研修			
役員報酬	22,274	11,137	11,137
給与手当	3,027,918	2,501,299	526,619
福利厚生費	482,458	406,849	75,609
賃借料	89,682	148,768	△ 59,086
会議費	7,564	8,838	△ 1,274
交際費	3,240	3,510	△ 270
旅費交通費	5,860	2,248	3,612
通信運搬費	29,987	35,312	△ 5,325
消耗品費	5,417	11,442	△ 6,025
減価償却費	1,103	2,064	△ 961
印刷製本費	44,330	49,350	△ 5,020
諸謝金	389,795	438,425	△ 48,630
ボランティア・ミガシ研修計	4,109,628	3,619,242	490,386
エニバーホルボランティア神戸			
役員報酬	11,137	0	11,137
給与手当	8,391,780	7,425,371	966,409
福利厚生費	1,311,363	1,171,308	140,055
賃借料	4,234,243	4,875,880	△ 641,637
会議費	45,511	1,566	43,945
交際費	0	0	0
旅費交通費	1,481,470	825,814	655,656
通信運搬費	577,520	680,605	△ 103,085
消耗品費	104,724	187,740	△ 83,016
減価償却費	19,451	30,838	△ 11,387
印刷製本費	5,825	79,929	△ 74,104
雑費	232,061	192,029	40,032
エニバーホルボランティア神戸計	16,415,085	15,471,080	944,005
エニバーホルボランティア東京			
役員報酬	22,274	57,912	△ 35,638
給与手当	9,083,754	7,503,896	1,579,858
福利厚生費	1,447,375	1,220,547	226,828
賃借料	112,929	227,883	△ 114,954
会議費	7,460	1,601	5,859
交際費	0	0	0
旅費交通費	135,224	241,052	△ 105,828
通信運搬費	339,875	400,925	△ 61,050
消耗品費	6,821	17,527	△ 10,706
減価償却費	1,389	3,162	△ 1,773
印刷製本費	110,416	118,195	△ 7,779
雑費	18,200	21,000	△ 2,800
エニバーホルボランティア東京計	11,285,717	9,813,700	1,472,017
ボランティア計	31,810,430	28,904,022	2,906,408
事業費計	118,234,919	86,843,869	31,391,050

	当年度	前年度	増減額
② 管理費			
役員報酬	1,364,710	1,314,150	50,560
給与手当	7,065,142	5,836,364	1,228,778
福利厚生費	1,125,736	949,314	176,422
賃借料	4,206,236	4,645,904	△ 439,668
会議費	915,093	735,662	179,431
交際費	80,600	3,099	77,501
旅費交通費	424,264	300,887	123,377
通信運搬費	359,118	400,862	△ 41,744
消耗品費	254,057	357,328	△ 103,271
減価償却費	51,747	64,459	△ 12,712
印刷製本費	15,497	167,070	△ 151,573
諸謝金	490,233	523,644	△ 33,411
雑費	1,137,219	913,134	224,085
管理費計	17,489,652	16,211,877	1,277,775
経常費用計	135,724,571	103,055,746	32,668,825
当期経常増減額	△ 5,917,752	△ 14,244,504	8,326,752
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 5,917,752	△ 14,244,504	8,326,752
一般正味財産期首残高	756,621,550	770,866,054	△ 14,244,504
一般正味財産期末残高	750,703,798	756,621,550	△ 5,917,752
II. 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	1,444,316	63,983	1,380,333
基本財産受取利息	1,444,316	63,983	1,380,333
一般正味財産への振替額	△ 1,444,316	△ 63,983	△ 1,380,333
基本財産受取利息	△ 1,444,316	△ 63,983	△ 1,380,333
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	2,000,000,000	2,000,000,000	0
指定正味財産期末残高	2,000,000,000	2,000,000,000	0
III. 正味財産期末残高	2,750,703,798	2,756,621,550	△ 5,917,752

令和6年度正味財産増減計算書（内訳表）

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

（単位：円）

	公益目的事業	法人会計	合計
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	3,742,934	392,617	4,135,551
基本財産運用益	2,646,634	44,601	2,691,235
基本財産運用益振替額	1,096,300	348,016	1,444,316
受取寄附金	73,348,188	48,898,792	122,246,980
受取寄附金	73,348,188	48,898,792	122,246,980
雑収益	3,424,288	0	3,424,288
経常収益計	80,515,410	49,291,409	129,806,819
(2) 経常費用			
① 事業費			
i 助成事業			
公募助成			
公募研究助成	17,120,000		17,120,000
公募特定活動助成	3,300,000		3,300,000
給与手当	8,074,448		8,074,448
福利厚生費	1,286,555		1,286,555
賃借料	4,272,034		4,272,034
会議費	0		0
交際費	88,746		88,746
旅費交通費	0		0
通信運搬費	675,587		675,587
消耗品費	258,031		258,031
減価償却費	52,557		52,557
印刷製本費	563,507		563,507
諸謝金	2,201,482		2,201,482
雑費	13,600		13,600
公募助成計	37,906,547		37,906,547
助成事業計	37,906,547		37,906,547
ii 国際交流事業			
ハイ・ソーシャルワーク・セミナー			
役員報酬	256,151		256,151
給与手当	4,037,224		4,037,224
福利厚生費	643,278		643,278
賃借料	4,573,869		4,573,869
会議費	4,434,097		4,434,097
交際費	22,639		22,639
旅費交通費	15,698,994		15,698,994
通信運搬費	751,837		751,837
消耗品費	957,334		957,334
減価償却費	56,270		56,270
印刷製本費	289,545		289,545
諸謝金	3,521,660		3,521,660
ハイ・ソーシャルワーク・セミナー計	35,242,898		35,242,898
日韓こころの交流プログラム			
給与手当	4,037,224		4,037,224
福利厚生費	643,278		643,278
賃借料	1,286,231		1,286,231
会議費	1,376,640		1,376,640

	公益目的事業	法人会計	合計
交際費	16,108		16,108
旅費交通費	3,297,673		3,297,673
通信運搬費	221,555		221,555
消耗品費	92,173		92,173
減価償却費	15,824		15,824
印刷製本費	134,027		134,027
諸謝金	2,154,311		2,154,311
日韓こころの交流プログラム計	13,275,044		13,275,044
国際交流事業計	48,517,942		48,517,942
iii ボランティア			
ボランティア・ミシガン研修			
役員報酬	22,274		22,274
給与手当	3,027,918		3,027,918
福利厚生費	482,458		482,458
賃借料	89,682		89,682
会議費	7,564		7,564
交際費	3,240		3,240
旅費交通費	5,860		5,860
通信運搬費	29,987		29,987
消耗品費	5,417		5,417
減価償却費	1,103		1,103
印刷製本費	44,330		44,330
諸謝金	389,795		389,795
ボランティア・ミシガン研修計	4,109,628		4,109,628
エニバーホルボランティア神戸			
役員報酬	11,137		11,137
給与手当	8,391,780		8,391,780
福利厚生費	1,311,363		1,311,363
賃借料	4,234,243		4,234,243
会議費	45,511		45,511
旅費交通費	1,481,470		1,481,470
通信運搬費	577,520		577,520
消耗品費	104,724		104,724
減価償却費	19,451		19,451
印刷製本費	5,825		5,825
雑費	232,061		232,061
エニバーホルボランティア神戸計	16,415,085		16,415,085
エニバーホルボランティア東京			
役員報酬	22,274		22,274
給与手当	9,083,754		9,083,754
福利厚生費	1,447,375		1,447,375
賃借料	112,929		112,929
会議費	7,460		7,460
旅費交通費	135,224		135,224
通信運搬費	339,875		339,875
消耗品費	6,821		6,821
減価償却費	1,389		1,389
印刷製本費	110,416		110,416
雑費	18,200		18,200
エニバーホルボランティア東京計	11,285,717		11,285,717
ボランティア計	31,810,430		31,810,430
事業費計	118,234,919		118,234,919

	公益目的事業	法人会計	合計
② 管理費			
役員報酬		1,364,710	1,364,710
給与手当		7,065,142	7,065,142
福利厚生費		1,125,736	1,125,736
賃借料		4,206,236	4,206,236
会議費		915,093	915,093
交際費		80,600	80,600
旅費交通費		424,264	424,264
通信運搬費		359,118	359,118
消耗品費		254,057	254,057
減価償却費		51,747	51,747
印刷製本費		15,497	15,497
諸謝金		490,233	490,233
雑費		1,137,219	1,137,219
管理費計		17,489,652	17,489,652
経常費用計	118,234,919	17,489,652	135,724,571
当期経常増減額	△ 37,719,509	31,801,757	△ 5,917,752
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 37,719,509	31,801,757	△ 5,917,752
一般正味財産期首残高			756,621,550
一般正味財産期末残高			750,703,798
II. 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	1,096,300	348,016	1,444,316
基本財産受取利息	1,096,300	348,016	1,444,316
一般正味財産への振替額	△ 1,096,300	△ 348,016	△ 1,444,316
基本財産受取利息	△ 1,096,300	△ 348,016	△ 1,444,316
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	1,500,000,000	500,000,000	2,000,000,000
指定正味財産期末残高	1,500,000,000	500,000,000	2,000,000,000
III. 正味財産期末残高			2,750,703,798

財務諸表に対する注記

令和6年度（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券は、個別法による償却原価法（定額法）を採用しています。

(2) 固定資産の減価償却の方法

定率法を採用しています。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等については、税込方式によっています。

2. 基本財産の増減額およびその残高

基本財産の増減額及びその残高は次の通りです。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	2,400,000,000	300,000,000	0	2,700,000,000
投資有価証券	300,000,000	0	300,000,000	0
合 計	2,700,000,000	0	0	2,700,000,000

3. 基本財産の財源等の内訳

基本財産の財源等の内訳は、次の通りです。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
定期預金	2,700,000,000	(2,000,000,000)	(700,000,000)	(-)
合 計	2,700,000,000	(2,000,000,000)	(700,000,000)	(-)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次の通りです。

(単位：円)

固定資産	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物付属設備	15,972,865	15,420,092	552,773
什器備品	6,499,987	6,499,973	14
無形固定資産	654,000	560,500	93,500

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次の通りです。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息の振替額	1,444,316

附属明細書

1. 基本財産の明細

財務諸表に対する注記2に記載しているのを省略します。

財産目録

令和7年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額				
(流動資産)	現金	手許保管	運転資金として	296,223				
	預金	普通預金	三井住友／麹町 みずほ／小口現金 みずほ／銀座通 みずほ／外貨 三井住友／三宮	運転資金として	44,922,623			
					7,315,886			
					343,089			
					36,157,766			
					349,220			
					756,662			
					4,556,322			
					102,000			
					58,451			
					7,700			
	4,275							
	4,206							
	2,970							
	34,300							
	5,000							
棚卸資産		書籍						
未収入金		クレジットカード決済による寄付						
前払費用								
流動資産合計				49,935,619				
(固定資産)	基本財産	定期預金	大和ネクスト銀行／ダイコク、みずほ銀行／銀座通	2,700,000,000				
				2,100,000,000				
	その他固定資産	建物附属設備	事務所内付帯設備	共用財産である。 うち90.0%は公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。 うち10.0%は管理運営用財産であり、管理運営のために使用している。	600,000,000			
					13,648,607			
					552,773			
					497,496			
					55,277			
					什器備品	会議テーブル他13件	共用財産である。 うち87.4%は公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。 うち12.6%は管理運営用財産であり、管理運営のために使用している。	14
								12
								2

	無形固定資産	会計ソフト	共用財産である。	93,500
			うち86.0%は公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	80,410
			うち14.0%は管理運営用財産であり、管理運営のために使用している。	13,090
	電話加入権	電話回線（10回線）	共用財産である。	735,280
			うち92.1%は公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	677,046
			うち7.9%は管理運営用財産であり、管理運営のために使用している。	58,234
	敷金		共用財産である。	12,267,040
		四谷YPCビル、神戸KPM御幸ビル	うち89.1%は公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	10,929,933
		四谷YPCビル	うち10.9%は管理運営用財産であり、管理運営のために使用している。	1,337,107
固定資産合計				2,713,648,607
資産合計				2,763,584,226
(流動負債)	未払金			12,808,871
		給与負担金	公益目的事業及び管理運営の業務に従事する出向職員及び嘱託職員とパート職員の3月分給与	1,942,182
		社会保険料	職員	302,107
		WEB会議システム利用料等三井住友VISAカード	公益目的事業及び管理運営のための業務に使用した支払い額	422,961
		研究助成金	令和6年度助成金 1回目4件分・2回目22件分	9,910,000
		理事会会議室料他	令和6年度開催分	162,300
		ボランティア交通費	エパールボランティア神戸・東京	20,180
		インターネット・電話等通信運搬費	公益目的事業及び管理運営のための業務に使用した支払い額	47,557
		レンタルマット賃借料	3月分	1,584
	預り金			71,557
		雇用保険	職員	71,557
流動負債合計				12,880,428
負債合計				12,880,428
正味財産				2,750,703,798